

# 武蔵台だより

第346号

発行	こま武蔵台自治会
編集	☎982-3904
発行部数	2,500部(単価47円)



## 高齢化の街であるからこそ隣近所・住民 同士のコミュニケーションが大事です

こま武蔵台自治会 土井太郎

花地に満ち、鳥空に歌う絶好の季節となりました。先月行われました第37回総会も皆様のご協力により無事執り行うことが出来ました。役員一同気持ちも新たに新年度のスタートを切ることが出来ましたこと、厚く感謝申し上げます。

さて、武蔵台の生活環境は年々変化を遂げてまいりました。自治会活動も少しずつですが、変化に対応すべく改革をしながら進めておりますが、まだまだ皆様の期待に添えられないままになっていないのも事実であります。昨年の反省を踏まえ、将来を見据えながら、活動を着実に推し進め取り組んでまいりたい所存です。

昨年は、台風による豪雨で大洪水や土砂災害、地震が各地で発生し、つい最近も熊本で大きな地震がありました。幸いにして当地域では、災害は起きていませんが、昔から台風大国・地震大国と言われるように、何時何処で何が起こるか予測はできません。この地域は安全だとか、自分だけはそのような目に遭わないという気を抜いた

ところからこそ危険が潜んでいるとも言えます。いざ災害が起こった時には、自分はもちろんですが、小さなお子様や身体に支障のある方、また、お年寄りの身の安全も同時に考えなくてはなりません。そのようなときには、是非とも住民同士が助け合い、協力し合って対処しなくてはなりません。

日頃から自治会で色々行われる活動行事は住民同士、隣近所とのコミュニケーションを高められるように親睦を深めていけるのも、いわばその為なのです。奮ってご参加頂きますようお願い申し上げます。

昨年当団  
地内でアン  
ケート調査



したある機関の集計結果によりますと、この武蔵台で「将来の棲家として住み続けたい」と回答された方が85%以上おられ、愛着度の高いことが分かりました。しかしそうした中において、病院通いや買い物等日常生活の中で移動の不便さを感じている方も多くおられます。これからの街づくりに向け自治会への期待の重さをひしひしと感じているところです。

自然豊かなこの街で皆さんが安心して安全にそして楽しく暮らせるまちづくりに、今年も役員一同努力してまいります。何卒皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。

## 第37回定例総会を開催

3月27日(日)午後1時から公民館多目的ホールにて、第37回定例総会が行われました。会員総数1,902名、出席者1,777名、委任状840名により総会は成立いたしました。

次に質疑応答の概要をご紹介します。

質問：ダストボックス改修費について。市役所と武蔵台とで正式な契約が無いまま、26年度には約200万円負担している。市役所との間では口頭による取り決めと聞かすが、第三者がどういった契約なのか何もわからないまま、今までダストボックスの費用を負担しているのは問題ではないか？

回答：ごみの収集は自治体が責任を持って行うことは当然ですが、「ごみ集積場」は地域の衛生面や環境等考慮し、そこに住んでいる住民同士(自治会)が話し合いで適切な場所を確保して自らごみ集積施設を作って維持

管理をしているのが一般通例であります。当団地は宅地開発条件の一つとして、予め住民の利便性を考えて市の土地に集積場が作られております。開発後東急不動産より市が受け取り、上物は住民側(自治会)へ帰属されるのですが、当時自治会組織がなかったため、設立後両者で話し合いが持たれました。ダストボックスの登記移管を行うか、または、市から無償で借受け維持管理は自治会で行う条件の二者択一があり、後者の選択をして今日に至っております。市内の大きな団地の自治会も同様な方法を取って行われています。ご指摘の通り正式な文書が残っていないことが判明しましたので、改め市と協議し文書化しておく必要があると考えています。

質問：自治会山林の維持管理について。今年度補助金が打ち切りになると来年度以降どのようにしていく考えか？

回答：今日まで、補助金をもらいながら5年間管理をするという約束の中で下草刈りなどをやってきた。今後は手を加えないで元の山に戻したい。裾の平地は住民の皆様で使えるように、ボランティアを募りながら手入れをしていきたいと考えている。

総会の最後に新役員が壇上に上がり、一人一人紹介され、新会長が代表して挨拶をして終了しました。

お忙しい中、会場に足をお運び下さいました大勢の会員の皆様、また、委任を託して頂きました会員皆様のお陰を持ちまして無事総会を執り行いました。ありがとうございました。なお、4月2日(土)の臨時役員会にて新役員の役職が決定され、新年度の活動を開始いたしました。

# 平成28年度(4月) 第1回定例役員会報告

平成28年4月16日(土)  
午後7時~9時  
自治会館2F会議室

## ◆I 協議事項◆

(1) 28年度委員会設立について

①各委員会設立趣旨説明

自治会館増改築委員会

コミュニティ→移送サービス委員会

自主防災組織委員会

自治会あり方委員会

②各委員会の役員メンバーについて別添資料により提案

(2) ガストボックスに関する取り組み

①日高市との協定書の精査・(資料別添)

②ダストBOX清掃時の水運び補助器具の早期設置について

(3) 区長登壇提出の案件について検討

①七曲り公園内通路のバリアフリー化(案)

②3丁目見晴らし公園昇降階段に街路灯新設(案)

③その他提案要請

(4) こま武蔵台マルシェ(旧朝市)・日高都市ガス展へ「たご焼き販売」の協力

実施日5月15日(日)午前8時

(5) 関係6団体補助金支出について承認

・武蔵台福祉ネット 70,000円

・青少年健全育成の会 30,000円

・スポーツ少年団 105,000円

・武蔵台横手台体育協会 105,000円

・武蔵台中学校PTA 25,000円

・武蔵台小学校PTA 25,000円

・武蔵台小学校PTA 25,000円

・武蔵台小学校PTA 25,000円

・武蔵台小学校PTA 25,000円

・武蔵台小学校PTA 25,000円

## ◆II 会長・区長からの報告◆

(1) 会長

a 4月11日 フレンド幼稚園入園式

b 4月19日 台っ子スクール役員会

c 長期不在宅(施設入居者)の郵便物がポストから溢れこぼれ落ちている対応の仕方はどうしたらよいか(4丁目住民より通報)

会長↓民生委員↓包括支援センター(対応)↓親族へ連絡し相互話し合いで対応済み

d 空き家の見守り「たすけ合い日高」の取り組み

空き家に対し、市役所を通じ家主への案内要請

自治会として住民への案内(広報へ記載したらどうか?)

e 西武鉄道險修センター「鉄道フェスタ」6月5日(日)

武蔵台囃子連特別参加依頼要請を受ける。

f 自治会緊急連絡網再配布

(2) 区長

a 4月9・10日 巾着田菜の花まつり(式典・虹のパレード出席)

b 4月10日 高麗地区区長会総会

c 4月15日 振込み詐欺防止キャンペーン(高麗川駅、武蔵台郵便局前)

d 4月16日 オレンジカフェ会場福祉ネット

e 4月21日 日高市社会福祉協議会理事会

f 4月24日 日高市長選投票日

g 4月26日 高麗郡1300年実行委員会

h 4月28日 日高市区長会議・総会

以上

## イベント情報・お知らせ

### “皆で祝おう！ 私たちの郷土”

高麗郡建郡1300年式典とパレード開催

5月21日(土)22日(日)の両日、日高市アリーナを中心に、高麗郡建郡1300年式典と壮大な虹のパレードが行われます。是非ご家族ご近所の方とご一緒にお出かけ下さい。

詳細については、今月の『広報ひだか』に案内が記載されております。



### 募金へのご理解とご協力をお願いします



・赤十字社員増強運動の募金  
・緑の募金

4月15日(金)16日(土)の未明に熊本県で大地震が発生し甚大な被害に見舞われました。赤十字の募金は、災害救護活動、復興支援をはじめ幅広い分野で人道的活動に使われています。

毎年この時期は自治会費の徴収と重なり、皆様には大変ご負担をお掛けしますがご理解を賜り何卒よろしくご協力をお願い申し上げます。

### 武蔵台マルシェ(朝市)

ふれあいマルシェ/日高都市ガス展開催

人が集い、会話が弾む時間と空間をみんなで作り、楽しませんか!



とき：5月14(土)・15日(日)

場所：武蔵台ショッピングセンターみんなの広場

時間：午前9時~午後3時まで

自治会では恒例の「味自慢のたご焼き」店を出店(15日(日)のみ)します。また、囃子連の演舞も予定しています。是非皆さんでお出かけ下さい。

### 第1、3日曜日はふれあいマルシェ朝市&フリーマーケット

ショッピングセンターでは、地域の人々が笑顔になれるような明るく楽しい「コミュニティの場」づくりを目指して、4月からスタートしました。

地元野菜や新鮮な魚、地元の竹細工工房の手作り品など、見るだけでも楽しいふれあいがありますよ!



### 文化厚生部

5月の「武蔵台サロン」のテーマは、「盆栽を楽しもう!」

5月11日、自治会館で開催します。是非楽しんでください! 皆さんの参加をお待ちしています。



### 住みよい街にペットの糞は似合わない!

花が咲き新緑に包まれて、散歩を楽しむ方々が増えてきました。そんな楽しい街の散策に大敵は犬の糞!

乾燥して粉となって風に舞い、私たちが知らぬ間にそれを吸い込む。特に小さなお子さんにとっての健康被害は大変心配な問題です。愛するペットと同じように、糞も愛して持ち帰りましょう!



犬のフンは命がけで持ち帰りましょう!

### 今回退任された役員の皆様

(敬称略・順不同)

中村八郎、中村 俊、嘉瀬井康彦、川村慎一、

保坂 明、成澤利光、立花達朗、

斎藤悦弘、福島 裕、高橋宗久、

石井英宏、恵志健良

以上の皆様、お疲れ様でした。

### ツイート広場・つぶやき交差点

#### ◆庭の巣箱にシジュウカラが・・・

先の1月1日発行の広報誌に、「野鳥の子育て応援」の記事がありました。5丁目、山中さんが紹介された通り、2月に巣箱を庭のハナミズキの木に取り付けました。なんと、記事に書かれている通りの世界が目の前に現れたのです。胸に黒いネクタイをしたかわいいシジュウカラが巣箱の周りを飛び交い、やがて巣箱に出入りを始めたのです。巣作りをしている小鳥を見ていると時間を忘れます。猫が来ないかと心配にもなってきます。この小さな自然の営みが、これほどまでに人の心を捉え、とかく忘れかけている優しさを甦らして

くれる。この環境に住んでいることにあらためて感謝をしている日々です。(7丁目 男性 K)



### わが街・わが地域・わが暮らしの豆知識

#### もっと、もっとこまの里山ライフを 楽しんでみませんか！

武蔵台とその周辺には、こだわりのお店や洒落たブチレストランが数多くあります。

私たちのシヨッピングセン

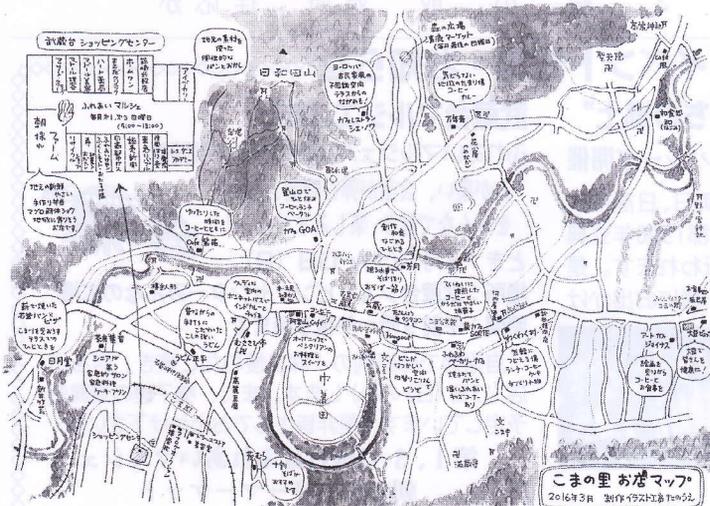
ターには、地場産野菜や新鮮な魚を並べている『朝採れファーム』や、地元素材の使用にこだわった『アイベーカーリー』があり、巾着田の入り口

けの季節です。マップ片手に、もっと、もっと武蔵台の生活を楽しんでみませんか！

マップを描いたのは2丁目に住むイラスト工房・たのうえさん。シヨッピングセンター内の福祉ネットふれあいサロンに行けばコピーがもらえますよ！

(広報部記)

にあるオーガニック食品にこだわった『阿里山カフェ』は散策やハイキングの人たちでいつも賑わっています。この他にもこまの里には多くのお店があり、それらは私たちの生活に潤いの時間と空間を演出してくれる魅力にあふれています。そんなことを思っていた矢先、素晴らしいガイドマップ、「こまの里お店マップ」が誕生しました。散策にうってつ



#### おくやみ

読んでご褒福を  
お祈り申し上げます

比企	敏博 (71歳)	六―三―十一	ご逝去日	二月十一日
加藤	澄子 (75歳)	二―四―十三	ご逝去日	二月二十六日
恩田	和彦 (75歳)	三―三―七	ご逝去日	二月二十七日
羽田	たけ子 (104歳)	三―五―十六	ご逝去日	三月六日
船富	友子 (68歳)	一―四―十六	ご逝去日	四月四日

#### お詫びと訂正

前号(第34号、3月1日発行)の「おくやみ」欄の内容の一部に誤りがありました。  
(故 山本恵三様の住所の記載内容

(誤) 七三三―十六  
(正) 七十三―九

読者の皆様ならびに関係者の皆様にご迷惑をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。

#### 編集後記

広報誌の編集を担当させていただいて2年目になりました。昨年は、自治会活動が直面している地域の課題の多さ、そして、その複雑さを知り、広報活動が果たすべき役割の重さを痛感した1年間でした。2年目の今年は、いつまでも安心して住める街にしていくなために何が問題か? どうしていく必要があるか? 私たち個々はどのような考え、何をしていくべきか?などを皆様が考えることに資する広報誌にすることを目指していきたいと考えています。  
(広報担当 柳沢)